

わがまちの教育 (教育委員会)

# 『香美市すこやか子育てプラン』 説明会を開催

香美市すこやか子育てプランの説明会を、6月18、22日に中央公民館で、8月17日から9月21日までは休園中を除く市立保育園全10園で開催しました。説明会で寄せられた意見をふまえ、現時点での方針をお知らせします。

## 1. 新設保育園について

### 建設場所

◆ 基本的には土佐山田町内のJR土讃線を境に北と南ということ用地を考えている。郊外の交通の便がよい場所を探す。

### 通園対策

◆ 基本的に通園は保護者の送り迎えということをお願いする。

◆ 通園バスについては、未定。香美市全体の整合性の中で考える。

### 安全対策

◆ 乳児棟と幼児棟を別棟とし、園長のほか、各棟へ、副園長・主任保育士を配置する。また、廃園となった保育園より保育士の異動もある。

◆ 不審者対策として、緊急通報システムや防災機能を有した施設を整備するため、安全の水準は向上すると考えている。

◆ 小学校で導入しているスクールフレンドのようなボランテアの方を募り、見回りをしてもらうことも検討している。

## 2. 既存園について

### 廃園

◆ A保育園・B保育園(注)が開園したら、平成二十一年度と平成二十三年度に分かれて既存の保育園が廃園となるが、仮にJR土讃線を境に考えると、北はさくら・じんざん保育園が該当園となり、南は楠目・明治・山田保育園が該当園となる。

ただし、建設用地が未決

定であるため変更もある。休園となっている佐岡・若藤・逆川保育園は平成二十三年度に廃園となる予定。(注)：A保育園は平成二十一年度、B保育園は平成二十三年度に開園予定の新設保育園の仮称。

### 地震対策

◆ 片地・新改・大板保育園については、耐震構造が義務付けられた昭和五十七年以降の建造物であるため、耐震診断の必要性はない。

◆ 美良布・双葉保育園については、耐震診断を実施しており構造上問題はない。

◆ 山田・さくら・楠目・明治・じんざん保育園は昭和五十六年以前の建設であるため、現在の耐震基準では建設されていないので、新設保育園の建設を急ぎたい。

### 施設改修

◆ 0歳児受け入れのための整備が必要な園については、改修する。

## 3. 新設の子育て支援センターについて

◆ 対象は、0歳から七歳までの児童とし、建設場所は、A保育園の敷地内で別棟とする。また、窓口の一元化を考えていく。

## 4. 保育サービスについて

### 土曜日一日保育

◆ 現在、実施している美良布保育園と新設するB保育園の二園で実施する計画だが、今後需要を考え、実施可能な方法を検討する。





**乳幼児健康支援一時預かり(病後児保育)**

◆ 現在の制度を利用しやすいように見直す。実施園を増やすことについては、その後に検討したい。

ただ、看護師の配置が必須となるため、実施園は限られる。

**一時保育**

◆ 実施園を増やすことについては、今後検討する。

**園庭開放**

◆ 新改保育園での実施については、A・B保育園で実施するため、存続は難しいと考える。

**食育の推進**

◆ 学校でも食育に取り組んでいるので、作物作りや味覚体験を実施するなど、保育にあつたいろいろな方法を探っていく。

**5. プラン全般について**

**経費の節減**

◆ プランの目的は、子育て支援にあり、保育サービスの拡充を考えている。プラン実施後の保育運営に関する総経費は現在のものとあまり変わらないと思うが、将来的には、保育施設の維持管理費等は節減できると考えている。

**計画推進における評価**

◆ プランは旧土佐山田町の計画を引き継ぎ名称と内容の一部を変更したものである。  
 今後は、アンケート調査等を通じて保護者の意見を吸い上げ、社会の状況の変化に応じて検討をしていく。

また、保護者・住民・保育士の代表による保育園運営委員会を組織し、意見をもらうよう考えている。

**6. その他**

**日曜・祝祭日の開園**

◆ 日曜・祝祭日は児童福祉法のうえでは、休園日となっているので、それを変えるつもりは現在ない。

**基準**

◆ 保育園を選ぶ基準は、サービス内容を見て保護者の方に選んでいただくことになるが、一部の保育園に集中した場合、他の保育園に通園してもらわなければならない可能性がある。その場合は通園距離も判断基準の一つに加えるようにしたい。

**南海地震対策**

◆ 地震が発生した場合、お迎えが来るまで預かる。普段より災害に関する避難訓練を実施しているが、地震災害対策のマニュアルを作成する。

**A・L・T派遣事業**

◆ 昨年度A・L・Tは旧三町村で三・五人を雇用していた。本年度は香美市全体で三人を市内の小中学校に派遣している。十園全部が対象となる保育園へ行くのは、難しい。

**お泊り保育**

◆ 安全面や職員の体制の問題で、どうしても実施に踏み切れず、お楽しみ保育に変更をさせていただいた。来年度以降については、保護者等の意見を聞き、考えていきたい。



なお、今回の説明会の中で、特に要望の多かった土曜日一日保育につきましては、プランの計画時期を待たず、現在実施している園を除くいずれかの既存園で暫定的に実施するよう検討させていただきます。